

2020年8月26日

西武鉄道の全車両に 抗ウイルス・抗菌加工を実施します！

西武鉄道株式会社(本社:埼玉県所沢市、社長:喜多村 樹美男)では、お客さまにより安心して鉄道をご利用いただくために、2020年8月26日(水)から順次、所有する全車両1,288両に対して抗ウイルス・抗菌コーティング加工を実施します。

当社では、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、空調・換気装置および窓開けによる車内換気や全車両の定期的な車内消毒を実施しておりますが、さらなる対策として、新たに抗ウイルス・抗菌加工を当社所有の全車両において実施することとしました。なお、抗ウイルス・抗菌加工を施した車両には、車両内に施工済のステッカーを掲出します。

今後も「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を踏まえ、様々な感染予防対策を実施・推進してまいります。

詳細は下記の通りです。

記

1. 実施時期 2020年8月26日(水)から順次施工(2020年10月末までに完了予定)
2. 対象車両 全車両(1,288両) ※2020年8月26日時点
3. 実施内容 車両内の手摺り、つり革、ドア周り等お客さまが直接触れる可能性の高い部位を中心に、インフルエンザウイルス、大腸菌、サルモネラ菌等への継続的な抗ウイルス・抗菌効果のあるコーティング剤を噴霧することで抗ウイルス・抗菌加工を実施します。
なお、本剤が人体や環境に与える影響はありません。
※「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に基づく定期的な車内消毒については、新型コロナウイルスへの効果が認められている界面活性剤に、今回のコーティング剤の成分を配合した薬剤を使用し継続します。消毒を行いながら、抗ウイルス・抗菌加工の効果を持続させます。
4. その他 施工済の車両内に「抗菌・抗ウイルス施工済」ステッカーを掲示します。



(画像はイメージです)

以上